

令和2年度 研究所活動報告

【プロジェクト研究】

研究テーマ ○「グローバルデザイン」

- 座長 中川 淳司（社会システム研究所所長／本学現代教養学教授）
福嶋 浩彦（社会システム研究所教授）
佐藤 寛（特別研究員／前社会システム研究所所長／本学現代教養学部長）
林 健一（特別研究員／本学現代教養学部准教授）
綿貫 雅一（客員研究員／一般社団法人 日本グローバルイニシアティブ協会理事長）
西舘 崇（客員研究員／共愛学園前橋国際大学准教授）

○「東アジアにおける諸問題の現状と課題」

- 座長 佐藤 寛（前社会システム研究所所長／本学現代教養学部長）
劉 柏立（客員教授／台湾経済研究院研究四所所長）
河 映秀（客員教授／大邱大学校社会科学大学教授）
中川 淳司（社会システム研究所所長／本学現代教養学部教授）

○「ラムサールの条約に基づく地域政策の展開過程の研究」

- 座長 佐藤 寛（前社会システム研究所所長／本学現代教養学部長）
林 健一（特別研究員／本学現代教養学部准教授）

○「自治体ガバナンスの検証（二元代表制と議会）」

- 座長 福嶋 浩彦（社会システム研究所教授）
中尾 修（客員研究員／東京財団研究員）

【紀 要】

第21巻 第1号・第2号合併号（令和3年3月10日発行）

【論文】

中国小・中学校におけるキャリア教育に関する一考察

－日本の現状を手がかりに－……………于 飛・金 海燕

大学生のキャリア意識に関する実態調査

－中国の外国語大学を事例として－……………朴 慧淑・渡邊 憲二

持続可能な開発のための教育 (ESD) とラムサール条約の3つの柱 …………… 佐藤 寛

令和2年度(2020年度)研究所活動報告

中川 淳司 (社会システム研究所長)

〈プロジェクト研究「グローバルデザイン」〉

(1) 研究会

第1回研究会

日 時 2020年8月7日(金) 午後3時～5時
会 場 中央学院大学本館 153 教室
議 事 1. 研究メンバー紹介
2. 研究プロジェクトと研究の概要の説明
3. 市区町村統計データその他の資料の説明
4. 自由討議

第2回研究会

日 時 2020年9月30日(水) 午後3時～5時
会 場 社会システム研究所共同研究室
議 事 1. 高橋産業経済研究財団助成申請の報告
2. 2020年度の研究計画についての協議
3. グローカル・インデックスについての討議

第3回研究会

日 時 2020年11月30日(月) 午後3時～5時
会 場 社会システム研究所共同研究室
議 事 1. 対象自治体訪問の成果報告
2. 『日本の都市特性評価 Databook 2020』合評

第4回研究会

日 時 2021年2月1日(月) 午後3時～5時
会 場 社会システム研究所共同研究室
議 事 1. グローカルデザインホームページの公開について
2. グローカルインデックスについての討議

(2) 研究対象自治体訪問

我孫子市役所

日 時 2020 年 9 月 30 日 (水) 午後 1 時～ 2 時半

訪 問 先 副市長、総務部秘書広報課

概 要 当方より研究プロジェクトの概要と今後の研究計画を説明し、資料・情報提供その他の協力を要請した。

参 加 者 中川淳司、佐藤寛、林健一、綿貫雅一、西館崇

出雲市役所

日 時 2020 年 10 月 19 日 (月) 午前 10 時～ 11 時半

訪 問 先 総合政策部政策企画課文化国際室、経済環境部観光課インバウンド推進室

概 要 当方より研究プロジェクトの概要と今後の研究計画を説明し、資料・情報提供その他の協力を要請した。

参 加 者 中川淳司、福嶋浩彦、西館崇

ニセコ町役場

日 時 2020 年 11 月 8 日 (日)～ 9 日 (月)

訪 問 先 片山健也町長、商工観光課、企画環境課、農政課

8 日 片山町長の案内で有島武郎記念館他ニセコ町内の施設を見学した

9 日 町役場で当方より研究プロジェクトの概要と今後の研究計画を説明し、資料・情報提供その他の協力を要請した。

参 加 者 中川淳司、福嶋浩彦、西館崇

那須塩原市役所

日 時 2020 年 11 月 13 日 (金) 午前 9 時半～ 10 時半

訪 問 先 渡辺美知太郎市長、企画部企画政策課

概 要 当方より研究プロジェクトの概要と今後の研究計画を説明し、資料・情報提供その他の協力を要請した。

その後、以下の施設を訪問し、関係者よりヒヤリングを行った。

JA なすの、那須塩原市商工会、那須塩原市観光局、板室温泉大黒屋

以下の施設を見学した。

国指定重要文化財青木別邸、N' s Yard、那須疎水跡

参 加 者 中川淳司、綿貫雅一、西館崇

太田市役所

日 時 2020 年 12 月 7 日 (月) 午前 10 時～ 11 時半

訪 問 先 企画部企画政策課、企画部交流推進課、太田市国際交流協会、太田市立太田高校

概 要 当方より研究プロジェクトの概要と今後の研究計画を説明し、資料・情報提供その他の協力を要請した。

その後、以下の施設を訪問し、ヒヤリングを行った。

大泉町観光協会

参 加 者 中川淳司、福島浩彦、綿貫雅一、西館崇

2020 年度

中川淳司

〈社会活動〉

学会での活動

- ・ 日本国際経済法学会理事 (期間 : 2003 年 11 月～今日に至る)
- ・ Asian International Economic Law Network 運営委員長 (期間 : 2009 年 8 月～今日に至る)
- ・ 国際法学会評議員 (期間 : 2015 年 6 月～今日に至る) ; 評議員会長 (期間 : 2020 年 7 月～今日に至る)
- ・ Asian WTO Research Network 運営委員長 (期間 : 2019 年 7 月～今日に至る)

その他の社会的活動

- ・ 経済産業省通商政策局「WTO パネル・上級委員会報告調査研究会」副主査
(期間 : 2014 年 9 月～今日に至る)
- ・ 東アジア共同体評議会有識者議員
(期間 : 2016 年 9 月～今日に至る)
- ・ 経済産業省「産業構造審議会通商・貿易分科会」臨時委員
(期間 : 2017 年 7 月～今日に至る)
- ・ 独立行政法人経済産業研究所コンサルティング・フェロー
(期間 : 2018 年 9 月～今日に至る)
- ・ 言論 NPO「ワールド・アジェンダ・カウンスル」委員
(期間 : 2018 年 9 月～今日に至る)
- ・ 一般財団法人国際貿易投資研究所「WTO 調査研究委員会」委員長
(期間 : 2019 年 4 月～今日に至る)
- ・ 公益財団法人日本関税協会「RCEP と関税・貿易政策研究会」研究委員長
(期間 : 2021 年 4 月～現在に至る)
- ・ 東京大学公共政策大学院 非常勤講師 (期間 : 2019 年 4 月～今日に至る)
- ・ 東京大学大学院法学政治学研究科法曹養成専攻 非常勤講師 (期間 : 2019 年 10 月～今日に至る)

〈学会等講演・発表〉

国際研究集会での研究発表

(1) 1st Meeting of the Voluntary Sustainability Standards Academic Advisory Council

発表者 中川淳司

主催者 UN Forum for Sustainability Standards (UNFSS)

発表テーマ Public-Private Partnership for the Diffusion of Voluntary Sustainability Standards (VSS)

日時 2020年6月25日

場所 Zoom を用いたリモート発表

(2) 2020 Annual Conference of the Asian WTO Research Network

モデレーター 中川淳司

主催者 Asian WTO Research Network

モデレートしたセッション

International Trade Policy of the Post-Trump Administration

COVID-19 and the WTO

日時 2020年11月21日、28日

場所 Zoom を用いたリモート開催

〈研究成果の公刊〉

(1) 著書

- ・ 中川淳司「仮想通貨をめぐる危機対応と規制－古い革袋に新しい酒？」東大社研・保城広至編『国境を越える危機・外交と制度による対応 アジア太平洋と中東』東京大学出版会、2020年6月、261－288頁
- ・ Junji Nakagawa and Colin B. Picker, “An Introduction to Utopian and Dystopian Post-WTO Regimes and Environments”, Meredith Kolsky Lewis, Junji Nakagawa, Rostam J. Neuwirth, Colin B. Picker and Peter-Tobias Stoll eds., *A Post-WTO International Legal Order: Utopian, Dystopian and Other Scenarios*, Springer, 2020, pp.1-16.

(2) 論文

- ・ 「国際通商体制の行方を探る 第1回 多角的貿易体制 (WTO) の現状」『貿易と関税』2020年6月号 2-12頁
- ・ 「国際通商体制の行方を探る 第2回 広域 FTA の動向 (1)」『貿易と関税』2020年7月号 2-11頁
- ・ 「国際通商体制の行方を探る 第3回 広域 FTA の動向 (2)」『貿易と関税』2020年8月号 10-21頁
- ・ “Various Aspects of Treaty Frameworks Related to Free Trade in the Modern Modern International Community”, Public Policy Review, Vol.16, No.5, August 2020, pp.1-20.

- ・「国際通商体制の行方を探る 第4回 広域 FTA の動向 (3)」『貿易と関税』2020 年 9 月号 33-49 頁
- ・「英国の CPTPP 加盟の背景と意義」時事通信『コメントライナー』7082 号、2020 年 10 月
- ・「国際通商体制の行方を探る 第5回 広域 FTA の動向 (4)/ 保護主義の高まり (1)」『貿易と関税』2020 年 10 月号 32-43 頁
- ・「RCEP の可能性」時事通信『コメントライナー』7121 号、2020 年 11 月
- ・「経済教室：新局面の通商政策 (中)」日本経済新聞、2021 年 1 月 20 日
- ・「国際通商体制の行方を探る 第6回 保護主義の高まり (2)」『貿易と関税』2021 年 1 月号 60-68 頁
- ・「バイデン大統領への手紙」時事通信『コメントライナー』7166 号、2020 年 2 月
- ・「国際通商体制の行方を探る 第7回 (完) 国際通商体制の将来」『貿易と関税』2021 年 2 月号 60-71 頁

(3) その他

- ・「コロナで変わる日本の大学」時事通信『コメントライナー』6947 号、2020 年 4 月
- ・「民泊奮闘記その後」時事通信『コメントライナー』7002 号、2020 年 6 月
- ・「民泊繁盛記」時事通信『コメントライナー』7040 号、2020 年 8 月

2020年度

福島浩彦

〈外部講演・パネリスト〉

(1) 講演

主 催：自治体議員政策情報センター

テーマ：緊急時の自治体・議会

日 時：2020 年 8 月 24 日 16:00 ~ 18:00

場 所：同志社大学

(2) パネリスト

主 催：一般社団法人 構想日本

テーマ：新型コロナから見えてくるもの

日 時：8 月 29 日 10:00 ~ 12:00

場 所：オンライン

(3) 講演

主 催：東海村

テーマ：原子力発電を「自分のこと」として考える

日 時：9 月 19 日 13:30 ~ 16:00

場 所：東海文化センター

(4) 講演

主 催：島根県町村議会議長会

テーマ：コロナ禍における自治体の課題

日 時：10 月 2 日 10:40 ~ 12:10

場 所：松江プラザホール

(5) 講演

主 催：あびこを知る 23

テーマ：人口減少社会と自治体経営

日 時：10 月 8 日 9:30 ~ 11:30

場 所：あびこ市民プラザ

(6) 講演

主 催：東京生活者ネットワーク

テーマ：多様性が社会を強くする

日 時：11月6日 15:00～17:00

場 所：東京都庁

(7) 講演

主 催：自分ごと化会議 in 松江 実行委員会

テーマ：人口減少社会の民主主義

日 時：11月29日 13:30～15:30

場 所：松江市市民活動センター

(8) 講演

主 催：長岡京市

テーマ：自治振興条例を考える

日 時：12月4日 10:00～12:00

場 所：長岡京市役所

(9) 講演

主 催：市民自治をめざす 1000 人の会

テーマ：人口減少社会と自治体

日 時：2021年1月12日 13:30～16:30

場 所：オンライン

(10) 講演

主 催：行方市

テーマ：市民と行政の協働とは

日 時：2月17日 10:00～12:00

場 所：オンライン

(11) 講演

主 催：住民目線山陰ネットワーク

テーマ：新型コロナと地方自治

日 時：2月20日 14:00～16:30

場 所：米子市コンベンションセンター

〈外部論文発表〉

1. 論文（連載）

テ ー マ：あなたの地方自治

投 稿 先：独立メディア塾

日 時：2020年4月～12月

2. 論文

テ ー マ：新型コロナと自治体
—対話の社会をつくる—

投 稿 先：株式会社ぎょうせい

掲載機関誌：『月刊ガバナンス』

日 時：2020年12月1日

3. 論文

テ ー マ：コロナと「新・地方の時代」

投 稿 先：独立メディア塾

日 時：2021年2月1日

〈社会活動〉

- ・ 協同総合研究所理事（2008年4月～現在）
- ・ 全国自治体議員政策情報センター幹事（2010年8月～現在）
- ・ （一社）構想日本 理事（2014年11月～現在）
- ・ 自分ごと化会議 in 松江 共同代表（2018年5月～現在）
- ・ 琴浦町行財政改革委員会 委員長（2020年4月～現在）
- ・ 長岡京市自治振興条例策定委員会 会長（2020年10月～現在）

執 筆 者（掲載順）

于 飛（大連外国語大学 教授）

金 海燕（桂林理工大学准教授）

朴 慧淑（大連外国語大学ソフトウェア学院講師、

研究分野：日本語教育・キャリア教育・人的資源管理）

渡邊 憲二（岡山商科大学経営学部教授、研究分野：消費者行動・経営学）

佐藤 寛（中央学院大学 社会システム研究所特別研究員／現代教養学部長）

2021 年（令和 3 年）3 月 10 日 発行

紀 要 中央学院大学社会システム研究所 第二十一巻（第一号・第二号合併号）

発 行 者：中 央 学 院 大 学 社 会 シ ス テ ム 研 究 所

千 葉 県 我 孫 子 市 久 寺 家 4 5 1 番 地

E-mail: cgu-kenkyusyo@cgu.ac.jp

〒 270-1196

TEL: 04 (7183) 6529

FAX: 04 (7183) 6506

発行責任者：中 川 淳 司

印 刷 所：東京平版株式会社

東京都新宿区筆筈町 8
